



参加費無料!

派遣・参加の**不安は期待へ**、
疑問は確信に変わる!

ソフトウェア品質管理研究会 特別企画 OPEN DAY

～ SQiP 研究会にふれる ～

■開催日：2018年11月26日(月) 14:00～17:00

■会場：日本科学技術連盟 東高円寺ビル

－ 企業・組織の教育担当者、派遣を決定する管理者の方々

本研究会にご興味をお持ちの方に向けたイベントです －

ソフトウェア品質管理研究会（SQiP 研究会）は、日本で唯一のソフトウェア品質管理技術全般を扱う研究会です。毎年「ソフトウェア開発の現場を活性化させたい」、「ソフトウェアの品質を向上させたい」といった技術者、約 100 名にご参加いただいています。

本研究会の活動をより知っていただくために特別企画として『OPEN DAY』を開催いたします。ソフトウェア品質技術の最新動向・現場の事例・人材育成のノウハウを講演・ポスターセッションでご紹介いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

[スケジュール]

■13:30～14:00 受付／開場

■14:00～14:05 事務連絡

■14:05～14:15 SQiP 研究会のご紹介と本日の進め方

小池 利和 氏（ヤマハ／本研究会運営小委員会委員長）

■14:15～15:15 基調講演「要求と仕様の品質 ～エンジニアリングとコミュニケーション～」

講演者：栗田 太郎 氏（ソニー／「要求と仕様のエンジニアリング」研究コース 主査）

[講演概要]

突然ですが、重要と「言われる」要求や仕様の定義とはどのようなものなのでしょうか？人々が要求や仕様について語り出すと止まらなくなるのは何故なのでしょうか？上流工程の品質を向上させていくとはどのようなことなのでしょうか？そのようなことは果たして可能なのでしょうか？

本講演では、要求や仕様とは何かということについて、ソフトウェア工学に基づいて、言葉とその意味を基礎から紹介します。特に要求の獲得と、形式仕様記述言語や制約自然言語を用いたモデリングとその検証について述べ、さらに、要求を「聞き出す」ばかりではうまくいかない、コミュニケーションの態度についても紹介します。

SQiP 研究会には、要求や仕様に関する多くの課題が集まってきています。品質・検証・プロセス・アジャイル・UX・セキュリティなどとの関係について、課題を解決していくためのテーマやその方法の案についてもお話します。テーマや方法は、SQiP では研究テーマになりますし、職場であれば解決のためのアプローチになるものです。



■15:30～16:50 ポスターセッション「各コースとそのテーマの紹介」

バラエティに富んだテーマ設定は、本研究会ならではのです。本研究会が誇る豪華指導陣（主査、副主査）がポスターセッションで各コースをご紹介します。セッションでは、**講師陣と直接意見交換**ができます。

■16:50～16:55 主催者挨拶

茂田 宏和（日本科学技術連盟 品質経営研修センター 次長）

■16:55～17:00 おわりに

飯泉 紀子（日立ハイテクノロジーズ／「品質技術の実践」コース 主査）

※都合により、時間や内容が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

■詳細案内・お申込はこちら

<http://www.juse.or.jp/sqip/workshop/>

※定員に達し次第、お申込を締め切らせていただきます。

第 35 年度（2019 年度）ソフトウェア品質管理研究会 分科会のご紹介

分科会（研究／演習／基礎／実践）・指導講師（敬称略・順不同）	
研究コース 1	ソフトウェアプロセス評価・改善
主 査：山田 淳（株式会社東芝） 副主査：田中 桂三（オムロン株式会社） アドバイザー：中森 博賢（パナソニック スマートファクトリーソリューションズ株式会社）	
研究コース 2	ソフトウェアレビュー
主 査：中谷 一樹（TIS 株式会社） 副主査：上田 裕之（株式会社 DTS インサイト） アドバイザー：安達 賢二（株式会社 HBA）	
研究コース 3	ソフトウェアテスト
主 査：喜多 義弘（東京工科大学） 副主査：上田 和樹（日本ナレッジ株式会社） アドバイザー：秋山 浩一（富士ゼロックス株式会社）	
研究コース 4	アジャイルと品質
主 査：永田 敦（株式会社日新システムズ） 副主査：山口 鉄平（ヤフー株式会社／一般社団法人アジャイルチームを支える会） アドバイザー：細谷 泰夫（三菱電機株式会社）	
研究コース 5	要求と仕様のエンジニアリング
主 査：栗田 太郎（ソニー株式会社） 副主査：石川 冬樹（国立情報学研究所） アドバイザー：荒木 啓二郎（熊本高等専門学校）	
演習コース I	ソフトウェア工学の基礎
主 査：鷲崎 弘直（早稲田大学／第 35 年度 SQiP 研究会 運営小委員会 副委員長） 副主査：猪塚 修（横河ソリューションサービス株式会社）	
演習コース II	ソフトウェアメトリクス
主 査：小池 利和（ヤマハ株式会社／第 35 年度 SQiP 研究会 運営小委員会 委員長） 副主査：小室 睦（株式会社プロセス分析ラボ） アドバイザー：野中 誠（東洋大学）	
演習コース III	セーフティ&セキュリティ開発
主 査：金子 朋子（情報セキュリティ大学院大学） 副主査：高橋 雄志（株式会社アイダック） アドバイザー：佐々木 良一（東京電機大学）	
演習コース IV	UX (User Experience)
主 査：金山 豊浩（株式会社ミツエーリンクス） 副主査：三井 英樹（Weblysts.com）／村上 和治（東京海上日動システムズ株式会社）	
基礎コース	ソフトウェア品質保証の基礎
主 査：岩井 慎一（株式会社デンソー） 副主査：相澤 武（株式会社インテック）／真野 俊樹（SQA 総合研究所）	
実践コース	品質技術の実践
主 査：飯泉 紀子（株式会社日立ハイテクノロジーズ） 副主査：足立 久美（株式会社デンソー）	

※分科会テーマ名、指導講師は変更になる場合がございます。

「SQiP」とは・・・？

実践的で実証的なソフトウェア品質技術・施策の研究・普及を目的として、日本科学技術連盟の下に設置されたソフトウェア品質向上のためのコミュニティ活動です。SQiP は、「ソフトウェア品質を良くしたい」という思いを共有する方なら、誰でも参加できるオープンな場です。

SQiP 研究会では・・・

「問題発見」

「解決手段」

「実践」

という 3 つの視点から
ソフトウェア品質技術を
研究、調査、実践します。



ソフトウェア品質技術に
ついて、企業の枠組みを

超えて議論し、

みなさんの

品質管理活動に

貢献します！

第 35 年度（2019 年度）ソフトウェア品質管理研究会 参加者募集のご案内

－ エンジニアの「つながり」が問題解決の新しい糸口になる！ －

「ソフトウェア品質管理研究会（SQiP 研究会）」は、ソフトウェアの品質管理への入門としての位置づけから、高い管理技術を目指した議論・学習できる場として、幅広い要請に応える内容と指導者を揃えたユニークな存在として注目を集めています。他社メンバーとの相互研鑽と講師陣の指導により、問題解決の糸口を探ることができます。研究の一環としてメンバーは、ソフトウェア品質シンポジウム(2 日間)に無料で参加することができます。

■ 期 間：2019 年 5 月～2020 年 2 月まで（全 9 回）

■ 参加費：一 般 190,000 円（税抜価格）／1 名 税込価格は 209,000 円（うち消費税 10% 19,000 円）

賛助会員 180,000 円（税抜価格）／1 名 税込価格は 198,000 円（うち消費税 10% 18,000 円）

※ 消費税軽減対策措置法の総額表示義務の特例により税抜価格表示としています。

※ 消費税は参加費に加え、本研究会終了時（2020 年 2 月）の消費税率を適用させていただきます。

※ 詳細内容は、「SQiP 研究会」案内（パンフレット）をご請求ください。

■ お問い合わせ先：一般財団法人 日本科学技術連盟 ソフトウェア品質管理研究会（SQiP 研究会）担当
〒166-0003 東京都杉並区高円寺南1-2-1
TEL：03-5378-9813 FAX：03-5378-9842 E-mail：sqip@juse.or.jp